

福祉のまちづくり部

部長 山田 真知子

ご参加ください

福祉の町づくり部会では、3つの活動をしています。

1. 天使のつどい

お母さんと子どもたちが一緒につどい、情報交換などをしながらゆったりとした時間を過ごしています。

場 所：大芝集会所1階ホール

開催日時：第2月曜日 10:30～12:00

(8月、10月、2月はお休みです。1月は第4月曜日)

対 象：0歳～未就学児とその保護者

2. お茶べりサロン

地域の方が集まって楽しい時間を過ごせるよう、毎回様々なメニューを準備して活動しています。

場 所：大芝集会所

活動日時：奇数月の第4火曜日 13:30～15:30

(5月は12:30～14:30)

会 費：200円(5月は800円)

3. いきいきウォーキング

大芝・牛田ランニングコースを1時間程度で歩きます。生活習慣病予防、ストレス解消などの効果を期待しています。

集合場所：大芝公園(楠木会館前)

開催日時：毎月第2土曜日 9:00～1時間程度 ※雨天中止

今年度は新型コロナウイルスの影響で、開催の中止されているものがあります。変更については、大芝社協のホームページまたは、下記の問い合わせ先で確認ください。多くの参加をお待ちしています。

天使のつどい

TEL：237-3668 (山田まで)

お茶べりサロン

TEL：080-1914-4954 (大原まで)

いきいきウォーキング

TEL：237-0640 (渡部まで)

福 社 部

部長 雲津 寛幸

ご協力お願いします

福祉部は、大芝地区社会福祉協議会会則「事業」5条1項7号(住民福祉を推進するための調査研究及び計画策定)、15号(地域ボランティア活動)に関する部を担当する部であり現在14名の委員構成で運営しております。委員は各町のふれあいいきサロン・百歳体操等、町内及び地区のリーダーとして活躍しております。また2ヶ月に1回(奇数月)大芝地区福祉推進委員会を開催し(社協会長・副会長参加)サロン実施活動の報告、情報交換会等広範囲に亘り明るく楽しく活動しております。

今年度も様々な活動を計画しており、ふれあいいきサロン・百歳体操等に参加される方、また関係者の方は、是非推進委員にお力を貸していただき更に充実した活動を目指していきたいと思っております。

広報部長 小滝 凡夫 副部長 塩出 優

ご意見ご感想をお待ちしています。

小滝(おだき)まで(082-237-9336)連絡ください。

お問い合わせ先

編 集 後 記

新型コロナウイルス感染拡大防止のための非常事態宣言により、不要不急の外出の自粛と、三密にならない注意、マスクの着用・手洗いの励行(各専門部は年度当初の動きが制限され困っている中で原稿を依頼しましたが、皆さん快く協力下さり感謝しています)まだ油断はできませんが、感染拡大防止は、みんなの努力が少しずつ現れてきているように思えます。休むことなくウイルスと闘っている医療機関のみなさん、私たちの生活を守るために働いている皆さん有難う。この社協だよりもっと良いものになるよう頑張りたいと思います。

広報部長 小滝 凡夫 副部長 塩出 優

ご意見ご感想をお待ちしています。

小滝(おだき)まで(082-237-9336)連絡ください。

2020年
37号

大芝社協だより

<編集・発行> 大芝地区社会福祉協議会広報部 <印刷> サンヨーメディア印刷株式会社

お隣さんとの交流を



大芝地区社会福祉協議会

会長 米崎 一郎

新緑が目にしみ 青葉、若葉の爽やかな季節となりましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、何となく不安な日々が続いています。皆様方も感染予防に注意されていることと思います。

平素は大芝地区社会福祉協議会の事業、活動にご理解ご協力賜り、誠にありがとうございます。安心、安全な住みよい町づくりを念頭に置いてこの3年間尽力してきました。

今年度は「大芝地区活性化委員会」の更なる活動の充実と、新たに支え合い事業部を創設して「にんじんの会」も活動を始める予定です。住んでよかった、住みたいと思われる大芝地区を目指しますので今後ともよろしくお願ひいたします。

支え合い事業部

新しくできました



支え合い事業部長 竹原 秀樹

今年度より新しく発足しました「支え合い事業部」の部長をさせていただくことになりました、竹原秀樹と申します。

この「支え合い事業部」は、家庭及び地域社会において、心身ともに健全な子どもたちを育成するため、保護者及び地域の人々による一時預かりへの協力・支援により、子どもたちの福祉の向上を図ることを目的としています。具体的には

1. 子ども会行事に参加する保護者に対し、必要に応じて子どもの一時預かり
2. 地域行事・文化活動への協力
3. 地域住民の交流となるような地域食堂の開催

現在、新型コロナウイルスという誰もが想像しなかったような脅威が広島にも広がっており、実際の活動はできていませんが、これが終息した時に活動を始められるよう、今出来ることを準備しております。この活動を行うにあたり、また皆様にお願いさせていただくこともあるかと思います。その時には、どうぞご協力のほど宜しくお願い致します。



宜しくお願いします

PTA部長 檜川 史秋

この度、縁あって大芝小学校のPTA会長に就任することになりました。地域の皆様におかれましては、日頃から大芝小学校の児童のために様々なご尽力をいたしております。改めて感謝申し上げます。

今年度は、一学年ずつ進級した子どもたちに101名の新入生が加わり、553名の児童で予定どおりスタートしましたが、皆様もご承知のとおり、新型コロナウイルスの感染予防のため、4月15日から再び休校にせざるを得なくなりました。この原稿を書いている時点ではまだ先が見通せていませんが、一日も早く平常に戻ることを願っています。

こうした状況ですので、3月31日時点で学校から示された今年度の年間行事計画も、大幅な変更が避けられないと思いますが、PTAの新執行部と致しましては、子どもたちが充実した学校生活を送ることが出来るよう、一つ一つ着実に取り組んでいきたいと考えていますので、引き続き地域の皆様からのご指導ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

健康長寿部

副部長 森田 博

健康長寿部今年の活動

平成31年4月より副部長を務めさせていただいております。

大芝社協健康長寿部では、高齢化社会が進む中、地域の皆様の健康と長寿に少しでもお役にたてる事を願って、年2回のグラウンドゴルフ交歓会と、年7回の長寿大学講座を開催しています。



グラウンドゴルフ交歓会は毎回80名が参加され、明るく、楽しく、お互いの親睦を図りながら行っています。今年も5月と10月に予定していますが、5月は中止になりました。

長寿大学は、三篠公民館の協力を得て、年7回5・6・7・9・10・11・12月の第3木曜日に、大芝集会所で開講しており、歌あり、笑いあり、健康講座ありで、こちらも毎回60名近くの参加があり、好評で人気講座です。ボケ防止のために、家から一歩出て人とのかかわりが大切といわれています。是非参加してみてください。

また、大芝小学校や、小学校PTAに協力し、11月と12月に、昔あそびの指導として、竹とんぼ・折り紙・お手玉・竹馬・こま回し等、子ども達と一緒に楽しく過ごしています。こうした昔あそびには是非参加してください。

総務部

部長 新宅 典明

令和2年度の事業計画が承認されました

5月16日(土)定時総会を書面表決により実施しました。令和元年度事業報告、収支決算報告及び会則の一部改正、理事の選任、令和2年度事業計画案、収支予算案が賛成多数により承認されました。新設された「支え合い事業部」の部長は竹原秀樹さんです。支え合い事業部では、にんじんの会(目的:家庭及び地域社会において、心身ともに健全な子供たちを育成すること)と、大芝地区活性化委員会(目的:それぞれの町内会の実情を相互に認識することで活性化をはかり、大芝地区町内会の更なる発展に資すること)が事業を行います。ご指導、ご協力よろしくお願ひします。

令和2年度 大芝地区社会福祉協議会 役員(令和2年5月16日現在)

社協役職	氏名	所属団体等
会長	米崎一郎	新庄町内会長
副会長・総務部長	新宅典明	三篠町三丁目町内会長
副会長・広報部長・健康長寿部長	小滝凡夫	大芝三丁目町内会長・大芝長寿大学学長・大芝学区老人会会長
副会長・公衆衛生部長	松木稔	楠木町四丁目町内会長・大芝地区公衆衛生推進協議会会長
副会長・広報部副部長・公衆衛生部副部長	塩出優	三篠町二丁目東町内会長・大芝地区公衆衛生推進協議会副会長
副会長・総務部副部長・福祉部長	雲津寛幸	大宮一丁目町内会長・民生委員児童委員・大芝地区福祉推進委員会会長・西区社会福祉推進委員会会長
青少年育成部長・支え合い事業部副部長	大原幹夫	大芝一丁目町内会長・大芝地区青少年健全育成連絡協議会会長・大芝地区活性化委員会会長
交通防犯部長	中村勝	大宮三丁目町内会長・大芝防犯組合連合会会長
理事	奥村香	大宮二丁目町内会長
	國保典昭	楠木町三丁目町内会長
	斎藤勤	楠木町二丁目町内会長
	島津俊紀	三篠北町内会長
	西尾浩	大芝二丁目町内会長
	野村文弘	新庄市営住宅自治会会長
	山崎日出夫	大芝地区民生委員児童委員協議会会長
体育部長	坂川武彦	大芝学区体育協会会長
自主防災部長	沓内洋一	大芝地区自主防災会会长・民生委員児童委員
子ども会育成部長	渡邊伸司	大芝学区子ども会育成協議会会長
PTA部長	檜川史秋	大芝小学校PTA会長
福祉のまちづくり部長	山田真知子	天使のつどい会長
児童館活動育成部長	西村陽子	主任児童委員・大芝みらい子育てネット会長
支え合い事業部長	竹原秀樹	にんじんの会会長
監事	渡邊義之	大芝一丁目町内会副会長・民生委員児童委員
	山崎成明	三篠町三丁目町内会副会長

公衆衛生部

部長 松木 稔

最近の公園の状況



公衆衛生部(公衆衛生推進協議会)は、環境整備・衛生美化の役目を担っています。最近公園を散歩していると、ゴミの散乱が目につきます。以前は日曜日の朝よく目についていたのですがこの頃は毎朝の悲しい状況です。

新型ウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言が出され、大人も子供も長期間にわたり家庭に閉じこもらなければならない事態になり、仕事の事や収入のこと、勉強の事やスポーツのこと、ストレスが溜まり発散できないでいる人が増えてきます。屋外で散歩や軽スポーツ、友達と遊ぶなど気分転換も大切ですが公共の場は各自配慮が必要でしょう。多くの方が環境衛生美化に気を付けられ、道徳的な行動をされる中、少数のついうつかりの方の行動が周りに悲しい思いをさせることになります。終息まで時間がかかるかもしれませんのが力を合わせて頑張りましょう。自分の行動が他人に嫌な思いをさせないか考えましょう。



青少年育成部

部長 大原幹夫

非日常の時こそ青少年の健全育成に注力



今年度は新型コロナウイルス対策で生活が大きく変化しています。青少年も休校などで今までとは違う生活となっています。こうした時こそ青少年の健全育成に向け、巡回などの活動に力を入れていきます。

昨年3月末現在、広島市には24歳までの青少年が284,380人(西区では44,840人)います。2018年度の青少年相談・いじめ110番の受理は3095件で、前年度より434件増加しましたが、問題行動少年の補導は2018年度までの10年間で2,899人から1,112人に大幅に減少しました。

広島市の地区担当青少年指導員は133地区で771人(西区では18地区101人)います。1地区6人が毎月2回以上定期的に地区内を巡回し、問題行動少年の早期発見・早期指導に取り組んでいます。

また、地区の青少年に関わる諸団体と連携して、地域からの情報・要望などにより特別に補導巡回を実施しています。

10月20日(火)8回目の「こども110番の家」ウォーキングを実施します。

児童館活動育成部

部長 西村陽子

交通防犯部

部長 中村勝

年間の活動計画

1. 年間定期活動

- 違反広告撤去活動(広島市景観条例に基づく)
毎月第4日曜日 学区管内14町内の違反広告点検撤去
(8月・12月を除く10か月)

2) 大芝小学校生対象の交通安全指導の支援

- 4月20日新1年生対象の歩行者交通安全講習(延期)
4月27日新4年生対象の自転車安全運転講習(延期)

3) 広島西防犯連合会、広島西警察署主催の各行事への参加

- ①防犯連合会総会(中止)
- ②西区犯罪を減らそう街頭キャンペーン
- ③西区交通防犯関係講演会
- ④交通防犯関係功労者、功労団体表彰の推薦手続
令和2年度 防犯功労団体表彰「大宮2丁目町内会」

2. 不定期

1) 新型コロナ対策休校時の「児童の見守り」
(大芝地区社会福祉協議会からの要請による活動)

- 2) 資格等の更新手続き
※違法廣告撤去推進員資格(令和2年9月末まで有効)
※地域安全推進員資格(令和3年9月末まで有効)

自主防災部

部長 淀内洋一

自然災害への備えは普段から

新型コロナウイルスが全国で蔓延し、花見や会合を自粛する日々が続いているが、大雨や台風が発生する季節が近づいてきました。自然災害への備えは普段からしていくことが大切です

1. 風水害

①防災情報を入手しましょう

テレビのデータ放送の気象情報を見る癖をつける

広島市防災情報メールの登録 entry@k-bousai.city.hiroshima.jp
上記登録用アドレスに空メールを送り事前登録してください

②避難場所の確認(大芝小学校)

※大雨の際、3階以上の高層階の居住者は自宅待機
※安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません

③非常持ち出し品の準備・避難先で過ごすのに必要なもの

飲料水・非常食・懐中電灯・タオル・雨具・マスク・常備薬
(避難所開設時、飲食物は何もありません)

2. 地震

①室内を安全な空間にしましょう

高い場所に重い荷物を置かない
倒れやすい家具を固定しておく
避難経路の確保をしておく

②家庭内備蓄(各家庭で必要な食料や飲料水の備蓄)

・普段から少し多めに買っておき、消費期限の近いものから消費し、消費した分だけ新しく買い足すことで、常に一定量の食料や飲料水の備蓄が出来ることを「ローリングストック法」といい日用品にも応用できます。

※食料:飲料水(1日1人3リットル)・インスタント食品・レトルト食品・菓子・缶詰等

※日用品:ラジオ・懐中電灯・乾電池・ティッシュペーパー・ウェットティッシュ・使い捨てカイロ・マスク・ビニール袋・常備薬等

災害は、もしかしたら明日起きるかもしれません。「備えておけばよかった」と後悔しないように今すぐ災害への備えをしましょう。

大芝児童館の紹介



大芝児童館は今の6年生が入学した年に開館したので今年6年目になります。大芝児童館の役割は三つあります。一つ目は児童の放課後等の居場所、二つ目は地域の皆さんのが活動拠点、三つ目は放課後児童クラブの運営です。放課後児童クラブは、放課後や長期休業中に、主に共働き家庭等の小学生に遊びや生活の場を提供して、健全な育成を図るもので

大芝児童館は、定員に対して希望者が多く、低学年優先です。学区内には他に「ちえのわ」と「ロータス」という民間の放課後児童クラブがあり、大芝児童館と同じように市が費用を負担しています。どちらにも多くの児童が通っています。

大芝児童館は小学生が利用するところと思われがちですが、土日には中学生が卓球やバスケットボールをしたり、乳幼児がファミリーで遊んだりしています。平日も小学生が来ない一時から三時までは、乳幼児が保護者と一緒に利用できます。また児童の健全な育成を目的とする活動を行う団体の方が、夜間に利用することもできます。児童館に普段縁のない方も、児童館まつり等の機会にどうぞお越しください。

体育部

部長 坂川武彦

大芝体協祭り



昨年は何か開催することが出来ました。内容は、ニュースポーツの体験及び体力測定・ラジオ体操です。参加してくれた人にはスタンプラリーにより景品を進呈し、ポップコーンの食べ放題もありました。しかし最近では写真の様に参加者が少なくなってきて寂しい限りです。何とか参加者を増やしたいのですが…。

今年は開催時期を変更してPTAのバザーの時にスペースをお借りして行うよう思案しております。毎年10月に予定されていた、歩け歩け運動・軽スポーツが、オリンピックの関係で7月24日のスポーツの日に変更される予定でした。三篠学区と大芝学区が合同で行う行事で、陵北公園に集合し三滝の観音寺まで歩き、その後太田川の河川敷でいろいろ軽スポーツを体験するのですが、今年は新型コロナウイルスの問題で開催が危ぶまれています。何とか感染拡大を抑え込みたいものです。